

播磨町立播磨南中学校 校長 福田 吉成

社会的自立を目指し、  
未来に向かって主体的に生きる力の育成  
～ 南中の『あ・ひ・る』を大切に～

(1)学習指導の充実

生徒は、落ち着いた雰囲気の中で学習活動に取り組んでおり、「確かな学力」の定着に向け、少人数授業やICT機器を積極的に活用しながら、きめ細かな指導を心がけてきました。

(2)学校行事の活性化

体育大会では、クラスや団で協力し精一杯の演技を披露し、4年ぶりの文化祭では、自由参加や吹奏楽部の演奏、各学年の合唱コンクールを全校生や保護者の前で披露しました。どのクラスも心を一つに素晴らしい合唱を作り上げることができました。



播磨町立播磨中学校 校長 西野 直樹

人間尊重の精神を基盤に、  
知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、  
自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する

(1)規律ある自由 (Liberty) とL・O・V・Eの法則の実践

自由 (Libertyとfreedomの違い) をテーマに、生徒会を中心に校則の見直しに取り組んでいます。

Listen! (人の話を聞こう)

Open! (心を開こう)

Voice! (声に出そう)

Enjoy! (楽しもう)

を大切に学校生活を送っています。

(2)「ICT」を活用した授業改善

従来型の学習にタブレットPCなどのICT機器を効果的に活用するハイブリッド型授業改善の推進に向け、学校全体で授業研究に取り組んでいます。



播磨町立播磨西こども園 園長 富山 智子

充実した遊びの中で主体性を育む

(1)主体的な遊びの中の学び

日々の保育の中で子どもたちの思いを大切にしながら、自ら主体的に動き出せるように環境を整えることで、自分たちで考えを出し合い、主体的に遊びを進める姿が見られるようになってきています。

(2)様々な人との関わり

未就園児や中学生、シニアクラブなど様々な人と関わる機会を多くもつことで、相手を思う心が育つと共に、自分から関わろうとする姿が見られるようになってきました。



# 播磨町の教育

播磨町立小・中学校、幼稚園、こども園の教育方針をお知らせします

▶問合せ 地域学校教育課学校教育係  
☎079-435-0545

播磨町立播磨南小学校

校長 都倉 聖子

「夢」や「希望」を持ち、  
社会的自立を目指して学び合う  
心豊かでたくましい南っ子の育成

(1)学習指導の充実

主体的に課題に取り組む児童の育成を図り、算数科を中心に授業研究に取り組みました。全ての教科で「自分の考え」を持ち、「友と交流」することで学びを深めています。

(2)様々な行事の充実

運動会や音楽会など学校行事では、全員が目標に向かってがんばりました。また、学年の活動では、地域の方々にご協力をいただく機会が多くなり感謝しています。行事のたびにHPのブログに記事をアップし、保護者の皆様リアルタイムでお伝えすることができました。



播磨町立播磨西小学校

校長 藤原 由香

主体的・創造的に生きる  
こころ豊かな子どもたちの育成

(1)学びを深める授業改善

自ら学び、その学びをお互いに意見交流し、さらに深める授業を実践しています。タブレット端末を活用しながら、個に応じた指導を行うこともできました。

(2)地域・家庭・学校のさらなる連携

オープンスクールに長谷川義史先生による「絵本ライブ」を開催し、保護者や地域の方々と共に絵本の世界を楽しみました。また、保護者の皆様から「九九先生」を募集し、2年生の九九学習に参加いただきました。



播磨町立蓮池小学校

校長 井上 英義

主体的、創造的に生きる  
『人間力』豊かな  
子どもたちの育成

(1)主体的に学ぶ子どもの育成

国語科の学習をはじめとして、様々な教科等で、児童が主体となって学習するスタイルへと授業改善が進んでいます。また、タブレットを活用して自分の考えをまとめたり、友達と交流したりするなどの学習活動も広がってきています。

(2)不登校対策への取り組み

校内に複数の子どもの居場所を設置し、個別や少人数の対応ができるよう支援体制の調整を進めてきています。ほんの少しの時間でも、教室でなくても、子どもが安心して過ごせる場所を提供しています。



播磨町立播磨小学校

校長 稗原 清斗

知・徳・体の調和のとれた  
児童の育成 ～自律・協働・  
みんなの笑顔のために～

(1)特色ある学校づくり

総合的な学習と生活科を軸にした学習を中心に、児童の興味関心から教科や身のまわりの不思議を探求する単元学習を計画し、工夫しながら実施することができました。昔遊び、冬野菜作り、播磨小学校の歴史、郷土の祭り、防災、そして、播磨町の課題を、地域の方々からの協力を得て、発展的に学ぶことができています。

(2)児童の活動が150周年記念行事の成功へ

「自分から挑戦～ベストをつくせ～」をスローガンに、計画ワークが中心となる児童の活動を推進し、全校生が一同に集まる集会活動を昨年以上に実施することができました。また、150周年記念式典後の活動への応援に感謝します。



播磨町立蓮池幼稚園

園長 藤原 かおる

遊びの充実  
～人とのつながりの中で～

(1)遊びを通した学び

主体的に活動できるように、子どもの発達や興味・関心に応じて適切な環境を整え、遊びが充実できるようにしました。

(2)人との関わり

異年齢児や、小中学生、ボランティアの方など、様々な人との関わりを通して、豊かな心が育つように努めました。

(3)創立50周年を迎えて

お祝いの壁面、看板作り、バルーンリリースなどの活動を通して、蓮池幼稚園をより大切に想う気持ちが育ちました。



播磨町立播磨幼稚園

園長 久保 朋子

生きる力の基礎をはぐくむ  
～幼稚園・家庭・地域の  
連続した生活の中で～

(1)遊びを通しての学び

遊びを通して様々なことに興味をもち、試したり考えたりする姿につながっています。また、友達と同じ体験をすることで、相手の気持ちに気付いたり、認め合ったりできるようになってきています。

(2)人とのつながり

今年度はいろいろな方と少しずつ交流できるようになり、小学生や中学生、絵本ボランティアの方など、様々な人に親しみをもち、関わる楽しさを感じることができました。今後もつながりを大切にしたいと思います。

